



オーシャニアクルーズが寄港地重視の 2027 年スペシャリティクルーズを発表

食や文化の専門家と共に楽しむ旅



東京 7月9日 - オーシャニアクルーズが、2027 年 スペシャリティクルーズを発表しました。寄港地重視の旅程に、ホスト講師が案内する美食、文化、そして人とのつながりをメインテーマとする体験が組み込まれています。

2027 年スペシャリティクルーズは、世界でも特に感動的な地域を巡りながら講師として同乗する第一線の専門家たちと交流できる、他では味わえない機会となります。陽光降り注ぐ地中海、歴史あるバルト海の沿岸地域、神秘の国日本など、いずれも入念に企画されたクルーズは、文化、食、歴史にまつわる新たな発見と思い出に残る体験に彩られています。特別企画イベント、専門家による興味深いレクチャー、そして他にはない体験を通じて、どの旅も期待をはるかに超えるものとなります。

オーシャニアクルーズのチーフラグジュアリーオフィサー ジェイソン・モンタギューは、「2027 年スペシャリティクルーズは、寄港地重視の旅程と、専門性に裏打ちされた深い知見、特別な体験へのアクセス、そして独自の視点をもたらしてくれる講師陣との組み合わせです。いずれも特別クルーズならではの体験を通じて、お客様が訪れる地の文化とより深くつながれるよう企画されています」としています。



一部のクルーズでは、料理界の重鎮であり、テレビでも人気の著名人たちが再び講師を務めます。料理界の巨匠ジャック・ペパンの娘であるクローディーヌ・ペパンや、著名なテレビ司会者のサラ・モルトンも含まれています。さらにオーシャニアクルーズのエグゼクティブカリナリーダイレクターでありフランスで高く評価されているマスターシェフのアレクシ・クアレッティやエリック・バルルも参加します。

和やかな雰囲気 of 食体験、料理実演、ディナー、そして楽しい会話を通して、世界各国の料理の舞台裏への扉が開かれます。素晴らしい味わいだけでなく、その味わいを形作る物語や文化も知ることができます。

一部のクルーズでは、トラベルエキスパートが同行して地中海の寄港地について解説を行います。訪れる場所の文化、人々、その他体験をより身近に感じられます。トリエステからバルセロナまでの「サマンサ・ブラウンのスペシャリティクルーズ」では、人気テレビパーソナリティのサマンサ・ブラウンが講師となり、その専門的な知識を共有。寄港地での体験にさらなる深みをもたらします。シーズン後半に実施の、オーシャニア オーレリアで行く「リユニオンクルーズ（再会クルーズ）」は、オーシャニアクルーズの幹部陣がホストを務める年末のお祝いクルーズで、常連と新規を含めた乗客が一つになって楽しむ機会です。

2027 年 スペシャリティクルーズのハイライト

- **Culinary Luminaries Specialty Cruise**: 2027 年 6 月 2 日発 オーシャニア ビスタでいくアテネからローマまでの 13 泊
西地中海のフレーバー、伝統、そして食文化の遺産からインスピレーションを得た、世界各国の料理を楽しみます。特別に考案されたメニューや試食会、エグゼクティブカリナリーダイレクターのアレクシ・クアレッティとエリック・バルル両シェフ、そして著名なゲストシェフたちによる料理実演など、充実した船上プログラム。
- **Sara Moulton Specialty Cruise**: 2027 年 6 月 8 日発 オーシャニア マリーナで行くロンドン発着 14 泊フードネットワークで活躍し、PBS の番組「Sara's Weeknight Meals」の司会を務める著名シェフ、作家、テレビパーソナリティであるサラ・モルトンと共に、バルト海域を巡る奥深い食の旅。バルト海の沿岸地方ならではの味と食文化を堪能します。クルーズ中は、特別に考案されたメニュー、料理の実演、限定イベント、そしてガラブランなども。親しみやすい人柄と深い料理の知識により、世界中のキッチンで信頼される存在となっているサラ・モルトンとの交流も楽しみです。



- **Claudine Pépin Specialty Cruise**: 2027 年 9 月 30 日発 オーシャニア リビエラで行く東京発着 11 泊 ジェームズ・ビアード賞受賞者であり、ジャック・ペパン財団の会長、そしてオーシャニア シレーナの名付け親でもあるクロード・ペパンと共に、日本の文化遺産と食の伝統に触れます。クルーズ中は、ライブクッキングデモンストレーションや特別企画ガラランチなど、各地の風味や食にまつわる物語を堪能できる船上体験も。また、クロード・ペパンは一部の寄港地ツアーにも乗客と共に参加し、日本の文化的伝統と豊かな食文化を結びつける機会となります。
- **Samantha Brown Specialty Cruise**: 2027 年 11 月 7 日発 オーシャニアアリューラで行くトリエステからバルセロナまでの 10 泊 人気の旅行家でありテレビタレントのサマンサ・ブラウンがホストとして同行。ヨーロッパの象徴的な都市を新たな視点で体験できる旅です。サマンサは、独自の洞察と魅力的な会話を通じて各目的地を生き生きと紹介し、寄港地の歴史や特色をより深く理解できるよう導きます。好奇心旺盛な旅行者のために企画されたこのスペシャルクルーズは、アドリア海と西地中海の時代を超えた美しさに彩られています。
- **Reunion Cruise**: 2027 年 12 月 6 日発 オーシャニア オーレリアで行くトリエステからアテネまでの 12 泊

就航間もないオーシャニア オーレリアで行く年末特別クルーズ。オーシャニアクラブのメンバーと、オーシャニアクルーズ初体験の乗客が共に、旅と美食、そして体験を共有するクルーズです。チーフラグジュアリーオフィサーのジェイソン・モンタギューと、オーシャニアクラブ責任者ネリ・アリアスと共に、優雅なイベントや没入型のエクスカーシオンを通じて地中海の魅力を探求する特別クルーズです。

これら特別企画のクルーズに同行が予定されている講師陣やプログラムの内容は変更となる場合があります。

オーシャニアクルーズのスペシャリティティクルーズに関する詳細は[こちら](#)から。くつろぎの豪華客船と世界中の厳選クルーズに関する詳細は jp.oceaniacruises.com で。

オーシャニアクルーズについて

オーシャニアクルーズは、デスティネーションと美食を核とする世界有数のラグジュアリークルーズライン。各寄港地での滞在重視かつ本物志向の文化・食体験が織り込まれたクルーズ日程が高い評価を得ています。くつろぎ感に満たされるラグジュアリー客船は、大人専用の落ち着いた





いた環境の中、広々とした客室やスイートの割合が高いことが特長。7 大陸 100 か国以上に跨る 600 超の主要港および個性豊かな寄港地網を誇る目的地重視の多彩な船旅は、日程も 7 泊から 180 泊までと様々です。洗練されたデザインが施された船内では、業界屈指の乗員対乗客比率に支えられたきめ細やかなパーソナルサービスを提供。また、「The Finest Cuisine at Sea®(洋上最高の美食)」の理念のもと、クルーズ業界でも群を抜くシェフ対乗客比率を誇る体制による料理のレベルは超一流です。ラグジュアリー、ダイニング、サービス、寄港地体験などの分野で数々の称賛を得、世界でも有数の受賞歴を誇るクルーズラインとして広く認知されています。ソナタクラス客船 5 隻の建造を発注済み。引き渡し予定は 2027 年、2029 年、2032 年、2035 年、2037 年。オーシャニアクルーズはノルウェー・ジャンクルーズライン・ホールディングス(NYSE: NCLH)の完全子会社です。

画像提供はオーシャニアクルーズ

【発行元】オーシャニアクルーズ PR 株式会社フレア